

# 社会環境健全化推進街頭キャンペーンを開催しました



7月29日 横浜会場の様子

「青少年の非行・被害防止全国強調月間」である7月には、全国で青少年の非行防止を図る周知啓発イベントが行われます。県内でも期間中、青少年関係団体や関係業界団体等のご協力により、様々な取組が実施されています。

青少年指導員の皆様には、県内各地で実施された「社会環境健全化推進街頭キャンペーン」にご協力いただき、ありがとうございました。

このキャンペーンでは、「社会全体で青少年を守り、支え、育てましょう」と呼びかける啓発チラシ等を県民の皆さんに配布し、青少年を取り巻く社会環境の健全化を訴えています。

7月25日には川崎フロンターレのホームゲームで、7月29日には横浜F・マリノスのホームゲームでキャンペーンを実施しました。それぞれの

会場では、啓発チラシ等に加え、Jリーグ各クラブチーム、神奈川県遊技場協同組合及び神奈川福祉事業協会にご協力いただいて作成した、青少年のインターネットの適切な利用に向けたご家庭でのルールづくりや青少年の深夜外出の制限を呼びかける特製クリアファイルも配布しました。

両日とも大変厳しい暑さでしたが、来場された多くの方々に啓発物品を配布し、青少年の健全な育成に望ましい社会環境づくりへのご協力をアピールすることができました。

7月25日 川崎会場の様子



## ××× 青少年の喫煙飲酒防止に向けた協働の取組 ×××

神奈川県では、保護者、事業者、県民、県が一体となって青少年(20歳未満)の喫煙や飲酒を防止する社会環境づくりをしていくための神奈川県青少年喫煙飲酒防止条例を制定し、関係業界団体と協働で青少年の喫煙飲酒防止に向けた取組を行っています。

具体的には、横浜F・マリノスの中澤佑二選手の写真を使用した条例周知のポスターや統一ロゴマークを使用したスイングPOPを作成し、県内のスーパーやコンビニエンスストア、たばこ・酒類販売店、飲食店などの店頭に掲示することで、証明書等による年齢確認をしやすい環境づくりを進めています。そのほかにも啓発用ポケットティッシュを作成し、各種行事で配布することで県民の皆様への一層の条例周知を図っています。

また、毎年1回、関係業界団体・関係機関がさらなる協働の取組に向けて情報共有・交換を行う会議を開催したり、各関係団体が行うキャンペーンに参加したりするなど日々協働の取組を進めています。

青少年指導員の皆様方におかれましても、地域の青少年などに対し、



【ポスター (A4、A3、B2)】



【スイングPOP】

日ごろから積極的に声をかけていただくなど、青少年の喫煙・飲酒を防止する社会環境づくりにさらなるご協力をお願いします。